

【特集】「西園寺公望関係資料」公開と研究状況

「西園寺公望関係資料」寄贈と公開について

学術情報部担当課長 《史資料》 中村 成夫

一・『西園寺公望伝』の編纂

西園寺公望が創始した私塾「立命館」の名を継承し、西園寺公望を学祖として仰ぐ立命館学園は、西園寺公望、中川小十郎らの寄贈により形成されている「西園寺文庫」をはじめとする貴重な史料を蒐集している。『西園寺公望伝』は、「立命館創始一二〇年・学園創立九〇周年」記念事業の一環として、一九八五年三月に刊行計画を決定し、編纂を開始した。『西園寺公望伝』は第一巻を一九九〇年一〇月九日に発刊した。以降一九九一年九月第二巻、一九九三年一月第三巻、一九九六年三月第四巻、一九九六年一二月別巻一、一九九七年一〇月別巻二を刊行し、一二年余りに及ぶ編纂事業が終結した。

この『西園寺公望伝』の編纂の際には、西園寺公望の御子孫や外部機関などから史料提供のご協力をいただいた。

二．「西園寺公望関係資料」寄贈

二〇一七年一二月にこうした史料の一部および新規の史料が、西園寺公望の御子孫から、立命館に寄贈され、西園寺公望関係資料として史資料センターに所蔵されるはこびとなった。今次の史料は西園寺公望自筆を含む書簡、文書が大部分を占めており、また写真や家具等、公望公愛用のモノ史料も多数含まれている。点数としては、文書一一五件、書簡六九件、書籍一〇件、写真二二件、書画五件、家具一二件、その他八件、合計二四一件（総点数三三二点）となっている。

西園寺公望関係資料は、『西園寺公望伝』には織り込まれていない史料も含まれており、とりわけ日本近代史研究等において、極めて価値の高いまとまった史料群であり、学術研究の進展に寄与するとともに研究成果の教育等への還元が期待できる。

三．「西園寺公望関係資料」寄贈資料のデジタルアーカイブ

(一) デジタルアーカイブの作成

貴重資料のデジタルアーカイブ作成と公開は煩雑な利用手続きが必要であった貴重資料利用のハードルを引き下げ、教育・研究活動の効率、大学情報の社会への発信に大きく貢献する事業である。また京都府立京都学・歴史館所蔵の「東寺百合文書」(国宝)のデジタルアーカイブなど、研究者のみならず一般利用者のア

クセスも多く、近年社会的関心が高まってきている。本学では現在継続作業中である「加藤周一文庫デジタルアーカイブ」をはじめ、西園寺文庫の一部資料はアトリサーチセンターによる「立命館大学所蔵貴重書アーカイブ」、国文学研究資料館による「近代書誌・近代画像データベース」としてデジタルアーカイブ化されており、公開されたデジタルアーカイブを通じて学外からの利用申請も多く寄せられている。今回の史料についても精査の上で史資料センターとしては初のデジタルアーカイブ構築を行った。

今次のデジタルアーカイブ化により、(一) 日本近代史、教育史等の研究者および大学および学術機関等からの閲覧利用が可能となり、(二) 立命館学園史および創始者研究史料としての活用、(三) 学園の児童・生徒・学生への自校史教育資料および教職員への研修資料としての活用等が期待できる。

(二) 立命館 史資料センター／西園寺公望関係資料デジタルアーカイブ公開

史資料センターでは二〇一八年四月よりデジタルアーカイブの構築の検討を開始し、書簡の翻刻を開始した。以降、書簡以外の文書、記録、写真、公望公遺品等の整理を行った。その後、これら史料の目録データを作成した。あわせて全文検索に有効なデータはテキストデータを作成し、画像については、高精細画像データ（解像度：400dpi、24bitフルカラー、データ形式：現史料はTIFFデータ、利用者への提供画像はJPEGデータ）を作成した。

作成した画像、目録、テキストの各データをシステムに搭載し、「立命館 史資料センター／西園寺公望関係資料デジタルアーカイブ」として二〇二〇年一〇月に広く一般に公開した。

アーカイブシステムは、TRC-ADEAC 株式会社が運営する「アーカイブシステム」に搭載することとした。ADEACへの搭載にあたり、このシステムでは、(一) 本文テキスト検索、(二) 目録検索、(三) 年表検索、(四) キーワード検索、(五) 画像閲覧(ビューア機能)などの基本機能を備えている。特に、(五) 画像閲覧では、画像の拡大、縮小、回転はもちろん、①高精細画像を採用し、②重ねたり左右にならべて同時に閲覧でき、利便性が高いものになっている。また、統制語を含むキーワード付与に加え、西園寺公望公関係年表から関連資料へのリンクを作成するなど、検索の利便性を高める仕様とした。

西園寺公望関係資料デジタルアーカイブについては、左URLにアクセスして閲覧することができる。

<https://trc-adeac.trc.co.jp/WJ11CO/WJJS02U/2671055200>

「西園寺公望関係資料」公開にあたっては、公益財団法人図書館振興財団の平成三〇年度提案型助成を受けて実施している。



立命館 史資料センター/
西園寺公望関係資料デジタルアーカイブ

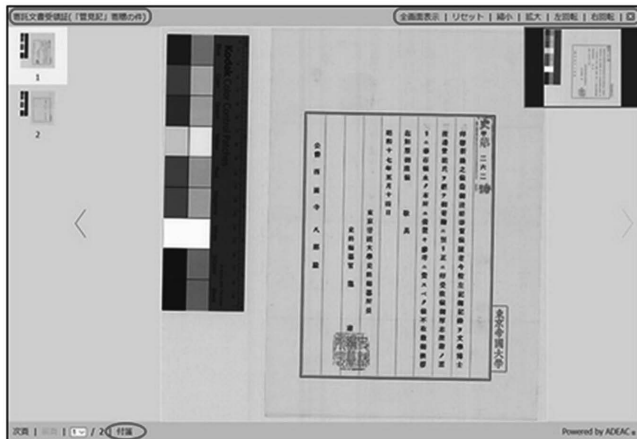


西園寺公望肖像写真

晩年の西園寺公望

(7) 高精細画像閲覧画面

- 画像の拡大、縮小、回転ができます。
 [リセット] をクリックすると画面内に画像全体が収まる大きさになります。
- [付箋] をクリックすると、表示されている画像の位置と拡大率を記憶します。
 記憶した付箋の番号をクリックすると、記憶した状態の画像に戻ることができます。
 [付箋] は15個まで使用できます。
- 左上のタイトルをクリックすると、目録データ画面が表示されます。



○ 「重ね」「並べ」機能について

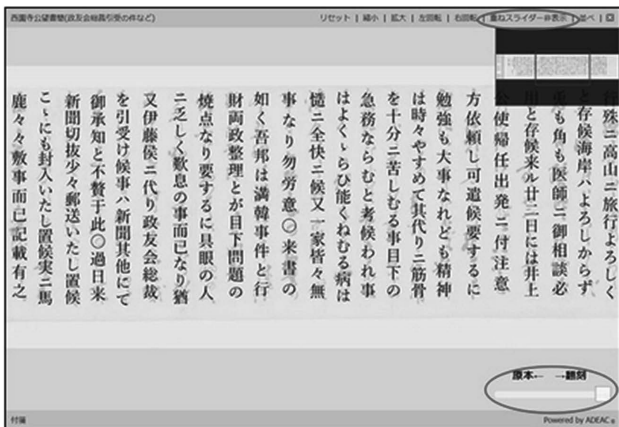
高精細画像では原本（刊本）と翻刻の画像を、重ねたり、左右に並べて同時に閲覧できるものがあります。
 翻刻のある高精細画像には右上に「重ね」または「並べ」と表示があります。
 これをクリックすることで表示方法を切り替えます。



【重ね】

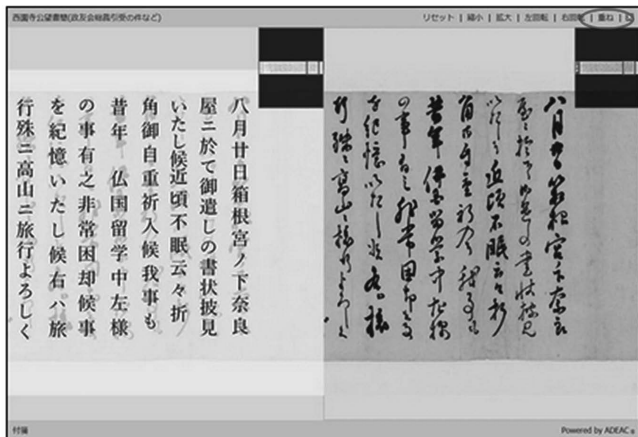
右下のスライダーをドラッグすると、原本（刊本）に翻刻を重ねてご覧いただけます。

右上の【重ねスライダー非表示】をクリックして、スライダーの表示/非表示を切り替えることもできます。



【並べ】

右上の【並べ】をクリックすると、原本（刊本）と翻刻を左右に並べてご覧いただけます。



右上の【重ね】をクリックすると、元の画面に戻ります。

(※【リセット】では戻りません。)

【重ね】【並べ】とも、原本（刊本）と翻刻の画像は、移動や拡大・縮小が連動しています。

(※お使いのブラウザの環境により、表示されない場合があります。)